

LIVE BOARD
Networkの特長

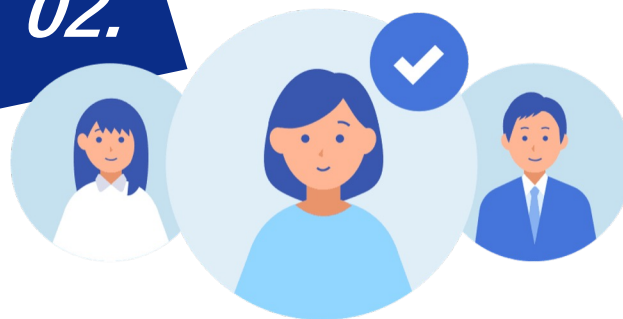
- ・NTTドコモのビッグデータを活用し、広告1配信ごとの視認者数（=インプレッション数）や属性データを把握
- ・プランニングから枠の取引、配信までを完全自動化し、効率的でしかも効果のわかるOOH広告を日本で初めて実現

01.

視認人数の可視化

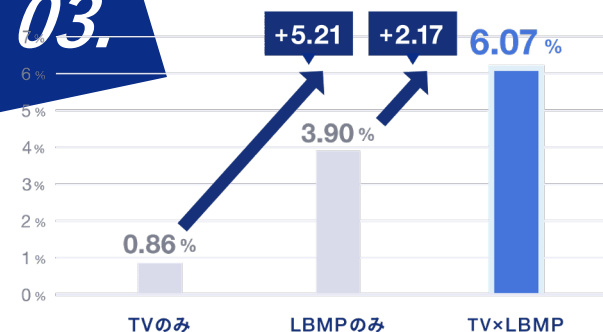
ドコモの位置情報データ等を利用して測定された視認者数（=インプレッション数）とユーザーに基づくデジタルOOH広告配信を実現

02.

フレキシブルな配信

インプレッション（imp）単位での広告取引、ドコモデータを活用した効率的なターゲティング配信など、フレキシブルな広告配信が対応可能

03.

効果測定

ドコモデータを活用した独自のアスキング調査※、およびログベースでの分析により、広告効果や設定したKPIに対する成果を把握することが可能です

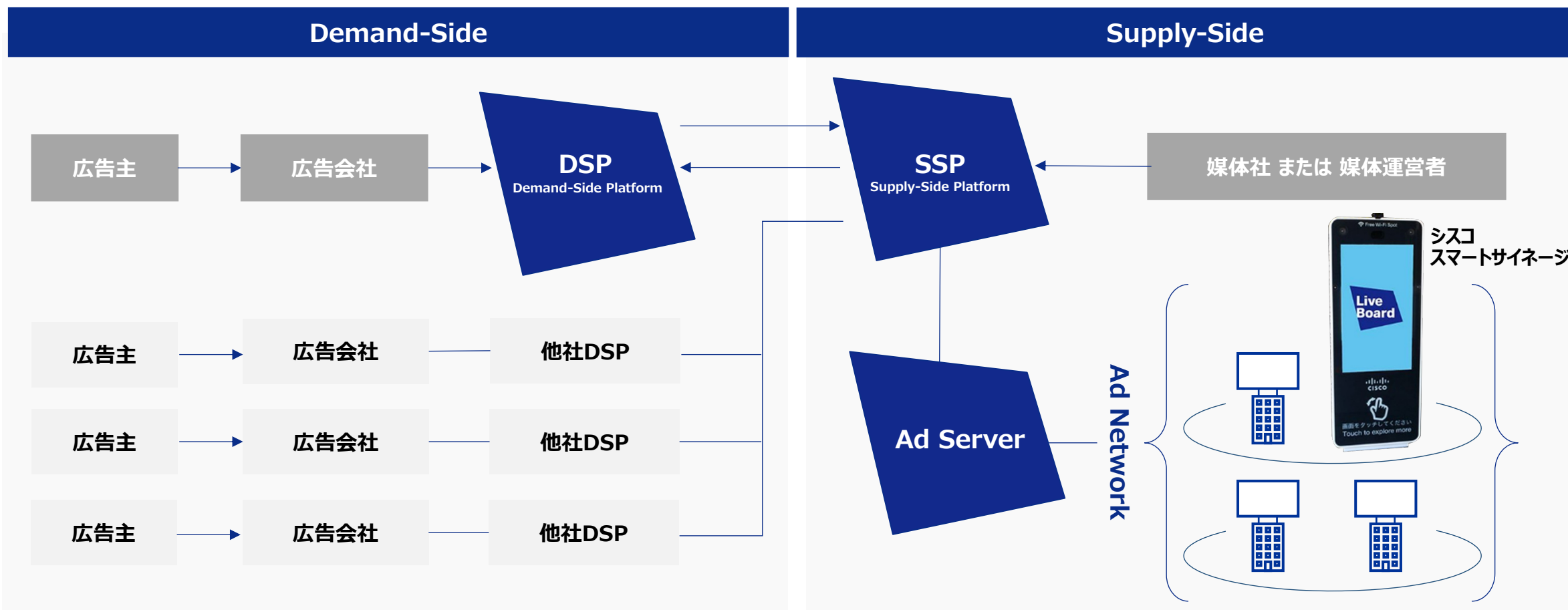
※この調査は、株式会社ドコモ・インサイトマーケティングがサービス主体である、ココリサというサービスを活用しており、ココリサとは、事前許諾を得たスマートフォンユーザーの携帯電話基地局の位置情報をもとにアンケート依頼をするサービスです。匿名性を確保した形でのみ、位置情報とアンケート結果を紐づけて分析することが可能です。

LIVE BOARDとのネットワーク連携およびインプレッション計測

LIVE BOARD Network × シスコ スマートサイネージ × Cisco Meraki MR20

シスコ スマートサイネージ とのネットワーク連携

- ・LIVE BOARD Ad Platform は、フルスタック（Adサーバー／SSP／DSP／Ad Exchange）で提供されるデジタルOOH Adサービス
- ・広告主は広告会社を通してLIVE BOARD Ad Platformを経由して各媒体へ広告を配信することが可能



LIVE BOARDとのネットワーク連携およびインプレッション計測

LIVE BOARD Network ×シスコ スマートサイネージ× Cisco Meraki MR20

Cisco Meraki MR20を用いたインプレッション計測

- ・屋内用アクセスポイント「Cisco Meraki MR20」を導入してAPIを活用することで、歩行者が所持するスマートフォン等の端末が発するWi-Fiのプロープデータとカメラを基に取得した広告視認者のデータによって、これまで同様のインプレッション計測が可能
- ・カメラを屋内デジタルOOHに設置することなく、より安価でシームレスな計測が可能

カメラのインプレッション数

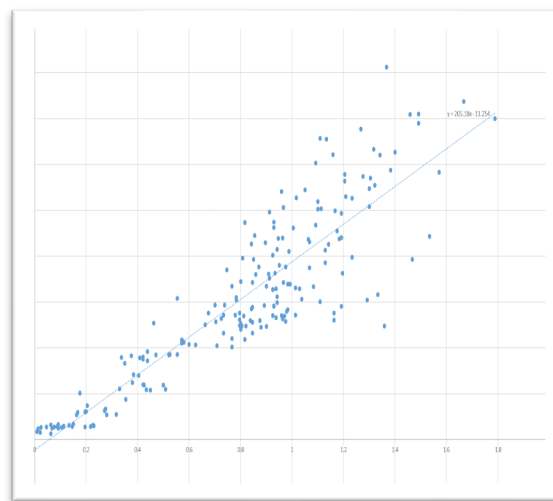
Cisco Meraki MR20のログ

相関関係から変換式を算出

=

インプレッション数

※変換式の係数はカメラで計測しているデータから算出



Cisco Meraki MR20

カメラのインプレッション数とCisco Meraki MR20のログの相関図